

6月28日は東京電力管内で電力需給が厳しくなる見込みのため引き続き節電のご協力をお願いします【電力需給ひっ迫注意報（第4報）】

2022年6月28日

▶エネルギー・環境

本日6月28日（火曜日）、東京電力管内の電力需給が厳しくなる見込みであるため電力需給ひっ迫注意報を発令中ですが、現時点での最新の需給見通し等を踏まえ、引き続き、電力需給ひっ迫注意報を継続します。

暑い時間帯には適切に冷房等を活用し、水分補給を行うなどして、熱中症にならないよう十分に注意しつつ、使用していない照明を消すなどの無理のない範囲での節電をお願いします。また、太陽光発電の出力が低下し、需要が高水準である夕方16時～17時の時間帯は、厳しい電力需給が想定されています。冷房等を活用し、熱中症には十分に注意しつつ、できる限りの節電をお願いします。

1. 電力の需給の状況

歴史的な厳しい暑さが続く中で、東京電力管内の電力需要は、東日本大震災以降、最も高い水準で推移しています。本日28日（火曜日）も厳しい暑が見込まれており、電力需要は、この時期としては稀な極めて高水準で推移すると見込まれますので、引き続き電力需給ひっ迫注意報を継続します。

火力発電の増出力や、連系線を活用した電力の融通など、本日もあらゆる供給力対策を実施する予定ですが、電力需給は厳しい状況が続く見込みです。

2. 節電のご協力をお願いします

本日も、熱中症にならないよう暑い時間帯には引き続き冷房等を活用いただきつつ、照明の間引きや、使用していない機器の電源を切る、使用していない照明を消すなど、無理のない範囲での節電をお願いします。

特に、太陽光発電の出力が低下し、需要が高水準である夕方16時～17時を中心とする時間帯には、冷房等を活用し、熱中症には十分に注意しつつ、できる限りの節電をお願いします。

[こちらのサイト](#)に具体的な節電の取組を掲載されていますので参考にしてください。

- [＜参考＞東京電力パワーグリッド 電き予報](#)

担当

資源エネルギー庁電力・ガス事業部

電力基盤整備課長 小川

担当者： 武部、馬西、嶋田、門田

電話：03-3501-1511(内線 4761)

03-3501-1749 (直通)

03-3580-8591 (FAX)